

令和4年度 第26回 算額をつくろうコンクール  
作品募集要項


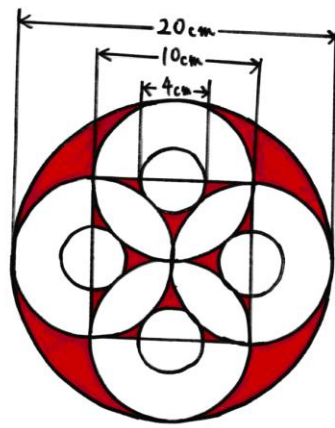
参加資格	特にありません（参加費 無料）
題材・大きさ	問題の題材は自由です。必ずB4判の用紙を使ってください。
提出方法	<p>令和5年1月11日(水)までに以下のフォームで事前申し込みをしてください。 <b><a href="https://forms.gle/6YxituuPRkvYDJp58">https://forms.gle/6YxituuPRkvYDJp58</a></b></p> <p>算額ができましたら、1作品ずつ算額と応募用紙を交互にして、カラー（B4サイズ 300dpi以上）でスキャンしていただき、その後お送りするメールに載っているリンク先に収納してください。</p> <p style="text-align: center;">（ファイル形式はPDFでお願いいたします）</p> <p>スキャナがない場合につきましては、事前申し込みの段階でお申し出ください。作品数に応じて、別途担当者よりご相談させていただきます。スキャンが終わりましたら、算額を下記まで送付ください。</p> <p style="text-align: center;">（可能な限りスキャンのご協力をお願いいたします）</p>
算額 送付先	<p>早稲田中学校・早稲田高等学校 数学科 中島 秀忠 宛 〒162-8654 東京都 新宿区 馬場下町 62 TEL 03-3202-7674 FAX 03-3202-7692</p> <p>作品の算額の裏に、学校名・学年・氏名（ふりがなを記入）を記入した紙を貼って、上記の申し込み先へお送りください。</p>
締め切り	<p>データ提出締め切り 令和5年1月14日（土）格納有効 作品送付締め切り 令和5年1月28日（土）必着有効</p>
先生方へ	学校単位でまとめてご送付ください。個人の場合は直接お送りください。
審査委員長	岡本 和夫（東京大学 名誉教授）
発表方法	<p>入賞者へお知らせすると共に、H.P.上で作品・氏名・所属を発表する予定です。また、成績優秀者は「第26回 和算にまなぶ」（令和5年3月予定）で表彰いたします。なお、優秀作品は神田明神に算額として奉納いたします。</p> <p>ただし、応募いただいた作品は、特定非営利活動法人和算を普及する会に帰属し、返却いたしません。</p>
参考資料	<p>『算額道場』 研成社 〒103-0014 中央区 日本橋蛸殻町 1-6-4 Tel 03-3669-1828 ホームページ <a href="http://www.kenseisha.net/">http://www.kenseisha.net/</a></p>

算額の一般的な書式は次のようになっています。これまでの「応募作品の例」などを参考にして、はっきりと見やすい字で丁寧に、美しく仕上げてください。（鉛筆は不可）

問 奉 納		答 術	図	令和 年 月 日	名前
-------------	--	--------	---	-------------------	----

※ 答えや術をつけてください。

生徒作品例

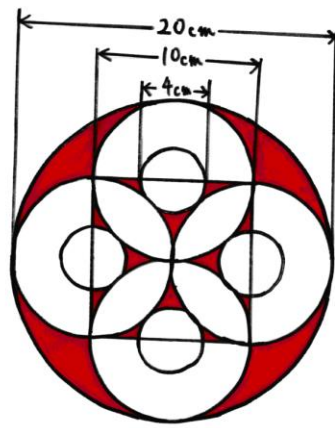



術  
答 (100 - 8π) cm<sup>2</sup>

まず外側の部分から考える。  
 $10^2 \pi - 5^2 \pi \times 2 = 10^2 \pi - 50\pi = 50\pi - 100$   
 $= 50\pi - 100 \dots \textcircled{1}$   
 次に内側の正方形の内側を考える。  
 $(10^2 - 5^2 \pi - 2^2 \pi) \times 2$   
 $= (100 - 29\pi) \times 2$   
 $= 200 - 58\pi \dots \textcircled{2}$   
 最終的に①と②を計算。  
 $50\pi - 100 + 200 - 58\pi$   
 $= 100 - 8\pi \text{ (cm}^2\text{)}$

平成〇〇年〇月〇日  
 〇〇〇〇〇〇

次の図の赤い部分の合計面積を求めなさい。



(円周率はπとする)